

【緑地の樹】

カキノキ(柿の木)

プロフィール:カキノキ科の落葉木
花広場のなかほどにあります、

はやくめをだせ かきのたね
ださぬと はさみで ちょんぎるぞ
はやく ならぬか かきのみよ
ならぬとはさみで ちょんぎるぞ・・・」
「さるかにがっせん」の一節です。

緑地花広場の中央よりも少し山
側に寄ったところに、カキノキの木があ
ります。私は実がなったところを見
たことはありません、聞くところによ
ると実ができても熟さないうちにぼ
たぼたと落ちてしまうとか。さるか
にがっせんの上の言葉をカキノキの
木に聞かせてやりたい気分です。い
つになったらおいしい実をつけてく
れるのでしょう。



左:雌花 右:雄花



でも、季節になると葉は赤く染
まって実にきれいです、町田の
空気が澄んでいるからでしょう
か。子ども時代を過ごした文京
区の家にもカキノキの木がありま
したが、美しく紅葉したところを見
たことがなかったのです。赤、
橙、黄色と色さまざまな葉を見
ると見過ごすことができません。
きれいな葉を7、8枚拾って帰り、
柿の葉寿司を作るようになりました。
6月頃の若葉で作るのもおい
しいのですが、紅葉で作る柿の
葉寿司はしみじみと秋の深まり
を感じさせてくれます。

(小川)